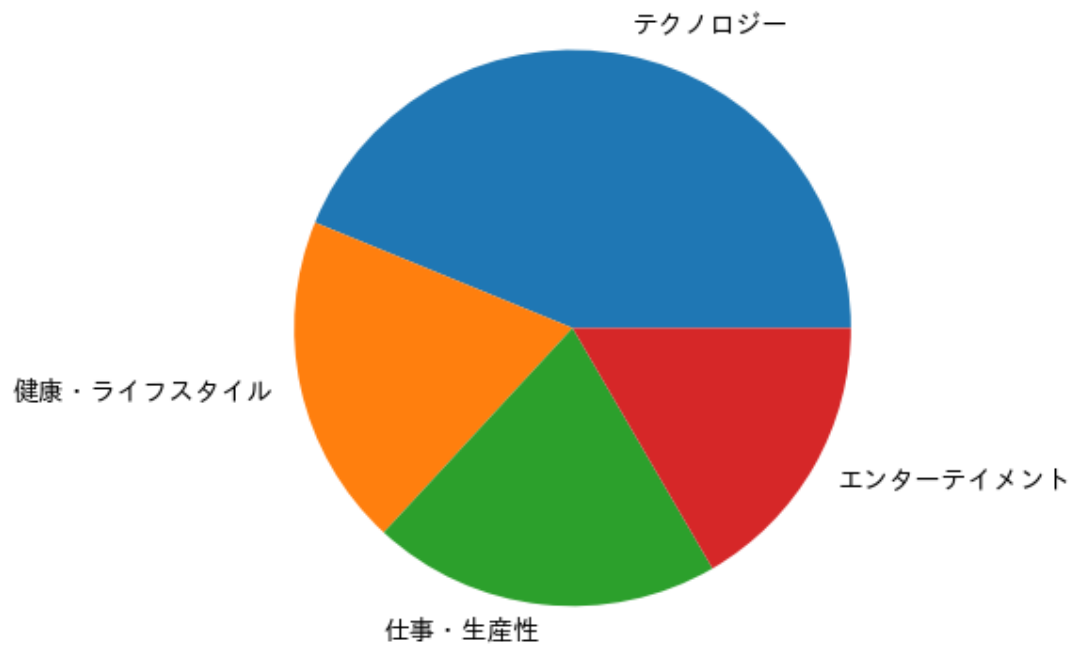


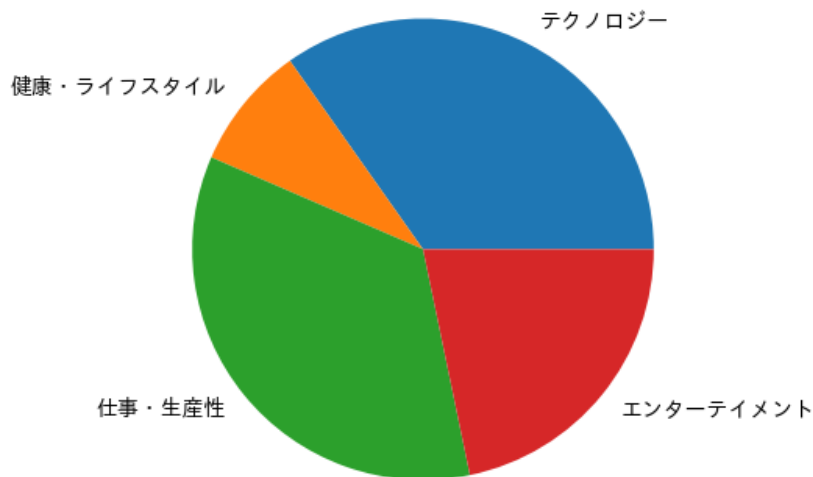
331 件の記事を分類した結果を円グラフに整理します。



2012年3月のライフハッカーの内容はテクノロジー分野が中心だったことが分かります。円グラフ以外、タイトルから名詞だけを抜き出し、WordCloudを作成しました。Android、アプリ、iphoneなど、テクノロジー関連の単語が多いです。

3.2) 安齋慎平

日本人著者の中で最も記事数が多いのは安齋慎平さんで、記事数は24本です。結果をまとめて描いた円グラフは以下の通りです。アダム・ダチスの分野は主に仕事・生産性関連であることが分かります。



4) 結論

このレポートを通じて、2012 年 3 月のライフハッカーの記事について次のことが分かりました。

- 記事のほとんどが翻訳作品です。
- 内容はテクノロジー分野が中心です。
- 著者による記事の内容の傾向についても知見を得ました。そのうち、記事数が最も多い外国人のアダム・ダチス氏はテクノロジー関連の記事を書く傾向があり、記事数が最も多い日本人の安齋慎平氏は仕事や生産性に関する記事を書く傾向があります。